

## 今週の主な News

1. 福岡支部交流学習会 & J's café の開催報告
2. JSURP 公式 note 始めます
3. JSURP 公式 Podcast「みんなまちトーク」順調に展開中
4. 外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成事業報告会
5. 第10回女性とまちづくり研究会開催案内
6. 2023年度第3回 J's カフェの開催案内
7. 黒川洸先生を偲ぶ会が開催されました

### ■福岡支部交流学習会 & J's café の開催報告

福岡支部では11月20日に、「八幡東田のまちづくり」日本都市計画家協会 交流学習会 & J's café in Fukuoka を、福岡市中央区天神で開催しました。

北九州市・八幡東田地区では、1901年の官営八幡製鐵所操業開始以来の我が国の産業革命発祥の地として、持続可能な未来に向けたまちづくりに取り組んでいます。

2022年にエリアマネジメント団体を立ち上げ、北九州市の都市再生推進法人指定第1号となり、2023年度の国交省「官民連携まちなか再生推進事業」のエリアプラットフォーム構築事業に採択されています。

当日は、28名の参加を得て、事業に取り組まれている八幡東田まちづくり連絡協議会の網岡健司会長による「八幡東田のまちづくり」と題した講演、社会実験アンケート調査を実施した西日本工業大学の長聡子准教授による結果報告と分析、北九州市八幡東田地区・東田大通公園のプレイスメイキングを支援した日本都市計画家協会福岡支部特別会員／八幡東田未来共創会議オブザーバーの片田江由佳さんによる報告、日本都市計画家協会牧敦司常務理事・福岡支部事務局長の振興による登壇者ディスカッション、最後に坂井副会長・福岡支部長による取りまとめがおこなわれました。

その後場所を移して懇親会が行われ、有意義な意見交換・交流が行われました。(理事・副会長:坂井 猛)



### ■JSURP 公式 note 始めます

ホームページがリニューアルされ親しみやすく、様々な情報にアクセスしやすくなりました。様々な情報が蓄積されていくホームページだけでなく、研究会や支部、部会の活動や各種事業など協会の多様な活動を、関係者の想いやプロセスなど気軽に読めるメディアとして、ホームページでは伝えきれない情報をnoteでお伝えできればと思っています。

今年度は、まずは、

- ①全国各地で活躍する理事・会員の関わる街の紹介
- ②休眠預金等活用事業による伴走支援等を行っている団体の紹介
- ③研究会・支部の活動報告

の記事を少しずつ掲載していければと考えています。将来的には、家協会受賞団体や出前講座、企業連携等でJsurrpとつながりのある組織・団体さんの紹介記事なども掲載していきたいと思っています。

理事・会員の皆さんからの、関わられている『まち自慢』をお待ちしているので、記事書きたい！という方はぜひ事務局までご連絡ください。まだまだ記事数は少ないですが、ぜひ一度、note ページに(<https://note.com/jsurrp>)にアクセスしてみてください。(理事:高野 哲矢)

### ■JSURP 公式 Podcast「みんなまちトーク」順調に展開中！

今春から配信している「みんなのまちづくりトーク」(通称;みんなまちトーク)、順調に展開中。東京本部では原則毎月第二水曜日 18時半から収録して 20 時頃からワイワイ飲むというルーティンが定着。マイクセットは4つなので進行役とゲストで最大4名となりますが、周囲の「ガヤ」が茶々入れてもよしというゆるさでやっています。15~20分で「では続きは次回に・・・」と一区切りつけるので毎回3~4本収録。そのため、今のところほぼ毎週1話、この原稿執筆時点で32話配信済みです。「ゲストのはなしを聞く」スタイルですが対話から議論になったり談笑したり様々。先日は明治大学建築の学生が、都立大学水文学(すいもんがく)研究室の4人に、「ほぼ初見」な彼らの研究内容を興味津々根掘り葉掘り聞くという対談で大盛り上がりでした。会員の皆さんもご視聴を、そして是非出演を検討あれ。実はこれ、一番楽しめるのは「出演した本人」です。何故ならその番組は「あの日の自分の感性」そのものだから。AmazonMusic、ApplePodcast、Spotify で配信中。番組名で検索して下さいね♪(理事・副会長:原 拓也)



## ■外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成事業報告会 ～支え合いを豊かさにつなげるまちづくり～

暮らし、産業、観光。外国人の活躍は、さまざまな場面で広がっています。コロナ禍が落ち着きつつある中、みなさんの暮らしはコロナ禍前と同様に、あるいはそれ以上に元気になっていますか。これからの地域社会が豊かになるキーワードのひとつは多様性。外国人を含むさまざまな人が活躍し、困ったときには支え合う社会です。休眠預金制度を活用した本事業では、各地で外国人を支える12の団体を伴走支援し、支え合いを豊かにつなげる持続可能な社会づくり、まちづくりに取り組んでいます。セミナーでは、これらの団体が一堂に会し、取り組みを紹介した上で、参加者の方とも交流しながら、意見交換を行います。外国人の支援、外国人と一緒に取り組むまちづくりに関心のある方、一緒に考えましょう。ぜひ、ご参加ください。

### 【開催概要】

日時:2023年12月2日(土) 13:00~17:00  
開催形式:オンラインとリアルハイブリッド開催  
会場:シティラボ東京(東京スクエアガーデン6階)  
参加費:無料(交流会に参加の方は1000円)  
申込:Peatixよりお申込みください

<https://peatix.com/event/3762865/view>

### 【主催】

外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成事業共同体  
認定NPO 日本都市計画家協会(JSURP)、公益財団法人  
公害地域再生センター(あおぞら財団)

### 【協力】

一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)

## ■第10回女性とまちづくり研究会開催案内

第10回の女性とまちづくり研究会を12月5日(火)に開催します。今回は、イギリス在住の若い研究者の研究成果をお話しいただきます。ブラジルサンパウロの高校卒業後、筑波大学で都市環境行動学を学び、ロンドン大学で学際的なアーバンデザインという学科に所属、「女性の公共空間の利用実態と経験」を研究されたとのこと。

### ★開催概要

日時:12月5日(火)20:00~21:30(日本時間)  
開催方法:オンライン  
参加費:無料  
話題提供者:劉(水上)瑛璃佳さん(University College London)  
テーマ:「女性の公共空間の利用実態と経験」の研究成果について

問合せ先:三浦由理 [miura1007@gmail.com](mailto:miura1007@gmail.com)

申し込み: <https://forms.gle/pbuVuzFIWSmfLKdW6>

## ■2023年度第3回J'sカフェの開催案内

第3回J'sカフェが12月15日(金)に開催されます。会場はシティラボ東京(東京スクエアガーデン6階)です。江戸・東京の歴史に詳しい建築史家の陣内秀信法政大学名誉教授にご登壇いただきます。ぜひご参加ください。

### 【開催概要】

講師:陣内秀信法政大学名誉教授  
テーマ:まちづくりのテリトリー戦略  
日時:12月15日(金)18時~20時  
会費:2,000円(当日、1ドリンク付き)  
会場:シティラボ東京(東京スクエアガーデン6階)

東京都中央区京橋3丁目1-1

【案内人】認定NPO 日本都市計画家協会 内山、楠亀

【問合せ】[kusukame@artep.co.jp](mailto:kusukame@artep.co.jp)

### 【申込み等】

QRコードまたは、  
下記URLからお申込みください。  
<https://forms.office.com/r/bkYW8YKJ9P>



## ■黒川洸先生を偲ぶ会が開催されました

9月13日に逝去された元JSURP会長黒川洸先生を偲ぶ会が11月30日(木)に開催され、会場のホテルグランドヒル市谷には黒川元会長と親交のあった300人超の方々が参集しました。JSURP関係では伊藤滋先生、大西隆先生、秋本福雄先生、柳沢さん、打林さん、大熊さん等が参加されました。



当日の参加チーム  
Support for foreigners

## Divers local community

01

**特定非営利活動法人  
まなびと**

\*全ての人がやりたいことが見つかるまでの「待ち時間」の提供をミッションに、神戸子ども、大学生、外国人の居場所づくりに取り組む。本事業では留学生への食糧支援を機に地域と関わる人材の発掘・育成を目指す。

02

**公益財団法人シャンティ  
国際ボランティア会**

これまでに構築された支援ネットワークを生かし、困窮する外国人への包括的な緊急支援を行い、支援人材の継続的な確保と養成、相談窓口の開設により外国人の支援アクセスの向上を目指す。

03

**一般社団法人  
反貧困ネットワーク**

入居者が主体的にシェアターを運営し、地域社会との交流を進めることを事業目的として、生活に困窮する外国人向けのシェアター拡充事業を実施。外国人の住居問題だけでなく、地域社会へ定着促進するための支援も行っている。

04

**特定非営利活動法人  
北関東医療相談会**

就労できず移動制限がある仮放免者等の生活に困窮する外国人を対象に健康診断・医療相談を定期的に実施し、通院・治療の支援や食料配布等を行う。本事業では仮放免者の家族緊急支援センター運営を実施。

05

**住みまーる OKINAWA**

外国人雇用の需要急拡大に対し、外国人の雇い入れが滞りやすい状況の改善と、不動産会社や家主への知識や先行事例の共有による不安解消や、意欲的な不動産会社と外国人や中間管理者マッチング等を行う。

06

**NPO法人多文化  
フリースクールちば**

アフガニスタンとパキスタン出身の持つ「子どもに高等教育の機会を授けたい」という希望実現のため、ダリ語による情報提供やスクールに通えない子どもや入居者へのカリキュラム・テキストの提供と学習指導等を実施。

07

**特定非営利活動法人  
Oneself**

生活費不足の外国人留学生に対し食料や宿泊場所の提供。インターネットショップコーディネート事業の構築。地域圏において地域住民、外国人等が一緒に野菜作りをし、それを子ども食堂やワンダフル世帯へ届ける等の事業を展開。

08

**認定特定非営利活動法人  
茨城NPOセンター commons**

空き家をシェアハウスと改修して、外国人に提供。シェアハウスでは、シェアハウス住民、地域の独居高齢者、障がい者も混ざり合う環境を確保する。年齢・障害・日本語力等に不均衡が生じやすい人の就労の場への活用も検討。

09

**ワールドフレンズ  
天草**

人と物価高騰の影響による外国人の生活苦は深刻化しており、特に外国人女性に大きな負担を強いている。そのため、これまで地域になかった緊急支援が必要な状況に陥った人が利用できる場の創出を目指す。

10

**特定非営利活動法人  
ユニテッドかながわ**

「人も取り残さない社会」に向け、多国籍団地に活動拠点構築のうえ居場所作り、食や食事支援、学習支援などの活動を通じ、子ども連の健全育成と外国人のワンダフル地域で支え合うコミュニティ形成を目指す。

11

**特定非営利活動法人  
アクト・インターナショナル**

イスラム教にルーツを持つ若者に焦点を置いた取組を実施。具体的には、親が在日外国人であり、日本で育ったイスラム教の子どもを持つ子ども・若者を基盤として、彼らを取り巻く地域社会を巻き込んだ包括的支援を行う。

12

**NPO法人  
Peace & Nature**

山村エリアにて外国人が仕事ができる仕組みを構築することを目的に、外国人の地域貢献の実現や山村エリアにおける新たなビジネス創出等を実施。

**主催** 外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成事業共同体  
(特定非営利活動法人日本都市計画家協会(JSURP) / 公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団))

**共催** 一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)